

平成23年度

ブランドアップ貢献賞 受賞者に迫る

お客さまの心に届き、
心が動くサービスをめざして



平成20年度から行われている「名鉄グループ表彰制度」。今年度で4回目となる表彰式は、12月28日に名鉄ホールで開催されました。「ブランドアップ貢献賞」受賞者は、51人(うち優秀賞8人)、「名鉄功労賞」受賞は4チーム、今回特別に設けられた「功労特別賞」受賞は1チームです。その中から、当社の受賞者7人(うち優秀賞1人)を紹介します。なお、名鉄グループ各社の受賞者については、2月20日発行予定のグループ報「MEiPeople」で紹介します。

ブランドアップ貢献賞～受賞者の紹介～

ブランドアップ貢献賞とは…「『人の行い』を褒める表彰」です。お客さまと接する第一線で、名鉄ブランドのイメージアップを目指して頑張っている人を表彰します。

「名鉄の長崎」として活躍し、 名鉄ファンの増加にも貢献

優秀賞

犬山幹事駅
長崎 静男

受賞理由

名鉄卓球部監督兼選手として活躍。地元卓球クラブのコーチとして毎週ボランティア活動を行い、チームを全国大会へ導いています。また、地元では「名鉄の長崎」として知られ、manacaの事前申し込みセールス時には自主的に地域で営業活動を行うなど、日頃より利用者の増加に貢献しています。

卓球を通じて人脈を広げたい

小学校5年生から始めた卓球。入社して31年が経った現在では、名鉄卓球部の監督兼選手で現役を続けながら、地元中学校などで指導もしており、さまざまな人と触れ合う機会があります。これまで、卓球を通じた交流のなかで、たくさんの人にmanacaの利便性など名鉄の情報を発信してきました。地域の卓球大会では、「名古屋鉄道 長崎」のゼッケンを付けていたため、大会中に旅行の相談を受けたり、貸切バスツアーを実施していただいたこともあります。これからも、老若男女問わず、卓球を通して人脈を広げていきたいと思います。そして、常識にとらわれず、より多くの人の声を聞くことで、さまざまなアイデアを提案し、名鉄のイメージアップに努めていきたいです。



受賞者はこんな人 職場からのコメント



犬山幹事駅のみなさん

長崎さんはいつも冷静沈着で、異常時でも的確な状況判断ができる方です。お客さまへの応対においては、お客さまの気持ちを察するのが早く、どんな状況でもお客さまを不愉快にさせることはありません。また、卓球部の監督経験を活かし、同僚や部下にアドバイスをしながらリーダーシップを発揮するなど、職場の仲間からも慕われています。